

みちのく環境だより

環境省東北地方環境事務所 <http://tohoku.env.go.jp>



東北地域における環境問題の取組と東北地方環境事務所の活動内容を紹介しています。

会議開催報告

～第 6 回東北地域エネルギー・ 温暖化対策会議開催 (宮城県仙台市)

7 月 28 日(水)、第 6 回東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議が開催されました。本会議は、平成 17 年 3 月、東北地域の国の出先機関、地方公共団体、エネルギー事業者、消費者団体、地域地球温暖化防止活動推進センター等を構成機関として、東北地域のエネルギー・温暖化対策に関する情報の交換や共有の他、地球温暖化対策に関する自主的な取り組みを促進することを目的に設置されました。また、今回の会議から東北地域の中核市(1 市除く)と特例市も新たに会議に参加することとなり、より一層地域の温暖化対策の推進が図られることとなりました。

会議は、国からポスト京都議定書の次期枠組み交渉の状況と 2030 年のエネルギー基本計画の改定内容等について説明があり、また、構成機関から温室効果ガスの診断と改善提案を行う「うちエコ診断事業」や環境基本計画改定に伴う地方公共団体実行計画の策定状況、さらに高効率発電施設の新設やメガソーラーの建設計画等、地

域の先進的な取組事例が紹介されました。

会議のまとめでは、座長から温暖化問題の課題を解決するためには、関係者が一体となって、地域の特性にあわせて対策をカスタマイズして取組を進めることが重要という話がありました。



東北エネルギー・温暖化対策会議会場より

～平成 22 年度版環境白書を 読む会開催 (青森県青森市)

今年度の環境白書を読む会が平成 22 年 7 月 1 日青森県観光物産館アスパムにおいて開催されました。平日の午後 6 時からの開催にもかかわらず、多数の方々に参加いただきました。

環境白書を読む会は「第 1 部の環境・循環型社会・生物多様性白書の構成」及び「総合的な施策等に関する報告」を総合環境政策局環境計画課井上課長補佐より、第

2 部として「各分野の施策等に関する報告」として「循環型社会白書について」の説明を廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室近藤環境専門員より、「生物多様性白書について」の説明を自然局自然環境計画課生物多様性地球戦略企画室若松係員より限られた時間の中、要点を押さえた説明が行われました。



環境白書を読む会会場全景

環境省東北地方環境事務所

〒980-0014

仙台市青葉区本町 3-2-23
仙台第 2 合同庁舎

電話:022 (722) 2870 (代表)

FAX :022 (722) 2872

電子メール: REO-TOHOKU@env.go.jp

(リサイクル、有害廃棄物輸出入関係、地球温暖化対策、石綿健康被害等に関すること)

電子メール: TOHOKU@env.go.jp

(国立公園、エコツーリズム、自然再生、野生生物、外来生物等に関すること)

また、今回の白書を読む会は、環境経済講演として「低炭素社会に向けての経済的手法の活用について」京都産業大学経済学部藤井秀昭准教授より、温室効果ガス排出量削減に対する経済的手法の観点から排出量取引、経済的手法の考え方、環境政策にどのように利用するのかなどについて講演をいただきました。



環境白書を読む会説明者

事業紹介

～浄土ヶ浜ビジターセンター 来館者順調！（岩手県宮古市）

陸中海岸国立公園の宮古市に建設した浄土ヶ浜ビジターセンターは、4月29日の開館から2月半が経過しました。

ビジターセンターの運営につきましては、関係12市町村等で構成する運営協議会を発足し、職員6名で案内、解説業務等を行っています。

開館間もないこともあり、暖房設備や除湿対策などの施設の不具合等への対応や、館内案内説明及び関連市町村施設情報説明など、日々奮闘を戴いているところです。

その甲斐もありまして、来館者数は500人/日程度で推移してお

ります。5月のGWには3,000人/日を超える利用がありました。

7月15日現在の来館者数は71,512人となっております。順調なすべり出しとなっております。

今年度整備を予定しております。ビジターセンターから観光船乗り場等への車イスに対応した歩道整備など、ユニバーサルデザインに配慮した整備の早期完成を目指すとともに、館内展示や関係市町村情報などについても、逐次最新情報に更新する等により、来館者に満足いただける様に努力をしていきたいと考えております。



浄土ヶ浜ビジターセンター来館風景

職場紹介

～仙台自然保護官事務所

仙台自然保護官事務所は、国指定伊豆沼、仙台海浜、蕪栗沼・周辺水田、化女沼鳥獣保護区の4つの鳥獣保護区を担当しています。職員（野生生物課併任）とアクティブレングジャーの2名で東北地方環境事務所に併設されています。

伊豆沼鳥獣保護区はガンカモ類の集団渡来地です。国指定天然記念物にもなっているところです。

蕪栗沼・周辺水田鳥獣保護区はガンカモ類の集団渡来地となっております。最近では「タンチョウ」や「コ

ウノトリ」が飛来しています。

化女沼鳥獣保護区は平成20年に新たに国指定鳥獣保護区となったところです。ここもガンカモ類の集団渡来地ですが、「ヒシクイ」の飛来が多いところです。

上記の3つの鳥獣保護区はラムサール条約登録湿地になっていません。特にマガンは日本に渡ってくる8割以上が伊豆沼・内沼をはじめとする宮城県北部に渡ってきます。

距離的にもそう遠くないので、1日で3箇所を回れます。10月になればマガンやヒシクイ、ハクチョウが渡ってきて、朝の飛び立ち、夕方の帰りを観察することが出来ます。

仙台海浜鳥獣保護区はシギ・チドリの集団渡来地となっております。

皆さんも機会があれば是非お越し下さい。



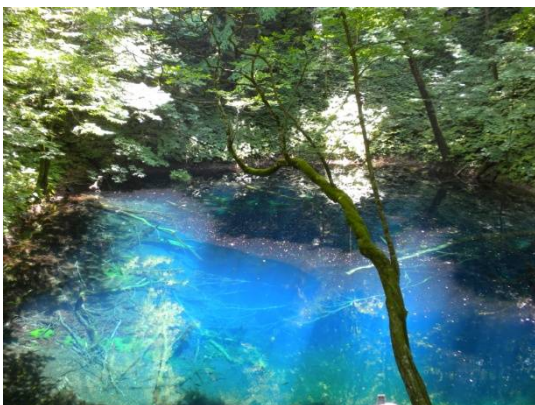
仙台自然保護官事務所職員

東北地方環境事務所の業務予定(平成22年8月・9月)

	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
7.20～ 8.31	9:00～ 16:30	猛禽類保護センター 夏休み体験プログラム	各種クラフト、ミニ散策	猛禽類保護センター (酒田市)	鳥海南麓自然保護官事務所 (大木)
7.24～ 8.15	未定	クラフト教室	木材を使ったクラフト教室を随時開講します。	月山ビジターセンター (鶴岡市)	羽黒自然保護官事務所 (坂本)
7.31～ 8.2	8:00～	体感!!パークレンジャー第1回	白神山地の自然の豊かさと、赤石マタギや漁師をはじめとした地域の人々の暮らしの関わりを学ぶキャンプ。	青森県鮭ヶ沢町	西目屋自然保護官事務所 (山崎)
8.1	未定	秋田駒ヶ岳自然観察会自然観察会	秋田駒ヶ岳の豊富な高山植物を堪能しながらの軽登山です。	秋田駒ヶ岳	鹿角自然保護官事務所(井手)
8.1	8:00～ 15:00	野外火山教室	岩手山の火山の成り立ちの観察を行う	岩手山麓(雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
8.1	未定	ブナ林で自然を観察	森吉山地の自然の豊かさを体感し、桃洞滝まで観察	森吉山麓(北秋田市)	秋田自然保護官事務所(畠山)
8.4～ 8.6	8:30～	体感!!パークレンジャー第2回	昔、白神山地のブナが岩木川を運搬路として「流し木」により津軽地方に運ばれ利用されていたこと等を学ぶキャンプ。	青森県西目屋村	西目屋自然保護官事務所 (山崎)
8.6	8:30～ 15:00	ルリイトンボに会いに! 赤沼ガイドウォーク	蔦トンネル～赤沼～蔦温泉間を散策	赤沼(蔦温泉駐車場 8:30 集合)	十和田自然保護官事務所(舟橋)
8.7	18:30～ 20:30	サマーナイトハイイクIN 浄土ヶ浜	歩くことのない浄土ヶ浜の夜を歩き、夜に活動する動植物の観察を行う。	浄土ヶ浜(宮古市)	宮古自然保護官事務所(深谷)
8.7	未定	葛根田川溪流自然観察会	葛根田川溪流を歩きながら自然観察会を行う	滝ノ上(雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
8.8	9:00～ 12:00	カヤックで海の上から 国立公園	シーカヤックの体験と共に、海からの浄土ヶ浜を楽しむ。	浄土ヶ浜砥石浜 (宮古市)	宮古自然保護官事務所(深谷)
8.8	未定	白神山地真夏のブナを見る集い	ブナ林を散策して自然の大切さを体験する	岳岱ほか (藤里町)	藤里自然保護官事務所(小松)
8.10	未定	星座観察会「テラネタリウム in 八幡平」	夏の八幡平に繰り広げられる星座と流星群を観察します。	八幡平ビジターセンター	鹿角自然保護官事務所(井手)
8.14～ 8.15	pm4:00 ～ am6:00	網張の森コウモリ調査体験・観察会	網張の森でコウモリの調査体験を行う	網張の森 (岩手県雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
8.17	9:00～ 14:30	鞍掛山自然観察会	アカマツ林、カラマツ林、ミズナラ林の様子や草花、野鳥等を観察、山頂からは間近な岩手山ほか山岳風景を展望観察	相の沢登山口(駐車場)～鞍掛山山頂往復	盛岡自然保護官事務所(田村)

	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
8.21	8:00～ 15:30	三ツ石山夏の自然観察会	三ツ石山へ登りながら高山植物や雄大な山岳景観を観賞、観察	網張温泉登山リフト前～三ツ石山往復	盛岡自然保護官事務所(田村)
8.22	未定	焼山トレッキング～ベゴ谷地・湯の沢の旧登山道に行く	ベゴ谷地湿原のエゾオヤマリンドウを見ながら旧登山道の歴史を振り返り湯の沢を通り後生掛へ戻ります。	焼山	鹿角自然保護官事務所(井手)
8.22	未定	自然観察会	赤石溪谷散策	森吉山山麓(北秋田市)	秋田自然保護官事務所(畠山)
8.25	8:00～ 16:00	深緑トレッキング! 戸来岳	十和田三山の一つ、戸来岳の主峰にあたる大駒ヶ岳を登山 健脚向き	道の駅「新郷」駐車場(新郷村)	十和田自然保護官事務所(舟橋)
9.3	13:30～ 14:30	3R推進弘前大会第3回実行委員会	11.6 に弘前市で開催予定の3R推進地方大会の開催内容等の検討を行う	弘前市総合学習センター(弘前市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
9.5	8:00～ 15:00	野外火山教室(秋田駒ヶ岳)	火山専門家を講師として迎え最新の火山現象等を観察しながら複雑な秋田駒ヶ岳火山を考える。	国見温泉駐車場～秋田駒ヶ岳往復(雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
9.9	9:30～ 14:30	海辺の自然とふれあう種差海岸ウォーク	葦毛崎から白浜を經由し種差海岸まで歩き、ハマギク等の海浜植物と山野の植物等を観察。	種差海岸駐車場 9:30 集合 (八戸市)	十和田自然保護官事務所(舟橋)
9.10	13:00～ 17:00	平成22年度第2回不法投棄対策セミナー	不法投棄対策担当者の現場対応ノウハウの蓄積及び現場対応能力の向上を図るためのセミナー	岩手県庁講堂	廃棄物・リサイクル対策課(前田)

誌上写真展



白神山地サマーブルー(十二湖青池)
(西目屋自然保護官事務所
アクティブレンジャー 谷口哲郎)



飯豊連峰の登山者(御坪)
(羽黒自然保護官事務所
アクティブレンジャー佐々木 大樹)



誕生の瞬間(瓢箪沼:モリアオガエル)
(十和田自然保護官事務所
アクティブレジャー種村由貴)



大朝日岳と中岳
(羽黒自然保護官事務所
アクティブレジャー佐々木 大樹)



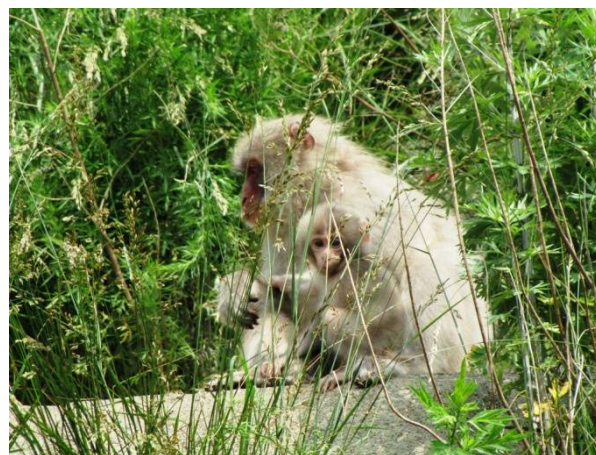
ちょっと一休み(クジャクチョウ)
(裏磐梯自然保護官事務所
アクティブレジャー 星 彰)



ニホンカワトンボ(褐色翅型オス)
(秋田自然保護官事務所
アクティブレジャー足利直哉)



ウスユキソウ
(羽黒自然保護官事務所 坂本万純)



気になる(下北西部鳥獣保護区)
(十和田自然保護官事務所
アクティブレジャー種村由貴)

題字横の写真: 白神の朝(向白神岳稜線、吉ヶ峰)
(西目屋自然保護官事務所 山崎麻里)

※当事務所以外の方からの投稿もお待ちしております。